

オンラインライブ中継による東京・名古屋・大阪同時開催

元審査官かつ第一線で実務を行っている弁理士による実務解説

特許戦略策定にあたっての重要ポイントと それを実現するこれからの知的財産部門の役割

主催：(社)企業研究会 / 協力：TAC(株)

《開催要領》

東京会場

- 日 時● 2014年8月25日(月)
13:30~16:30
- 会 場● 企業研究会セミナールーム
(東京: 麹町5丁目)

名古屋会場

- 日 時● 2014年8月25日(月)
13:30~16:30
- 会 場● TAC名古屋校
(名古屋: 名鉄バスターミナルビル9F)

大阪会場

- 日 時● 2014年8月25日(月)
13:30~16:30
- 会 場● TAC梅田校
(大阪: 梅田センタービル5F)

《オンラインLIVE》 セミナーとは

当セミナーは、講師が来場する東京会場をメイン会場として、その模様を名古屋会場・大阪会場に中継致します(名古屋会場・大阪会場への講師の来場はありません)。中継については、TV製作会社である(株)東通が担当し、双方向コミュニケーションにより、名古屋会場・大阪会場からの質疑応答も可能です。
(裏面のご案内もご覧下さい)

講 師 エビス国際特許事務所 弁理士・法務博士・工学修士(元特許庁審査官) 植村貴昭 氏

講師紹介

1996年東京工業大学工学部機械工学科卒業、2000年東京工業大学大学院理工学研究科原子核工学専攻修了、2000~2006年 特許庁審査官補・審査官。2007年大宮法科大学院大学法務研究科卒業(法務博士)。現在、エビス国際特許事務所にて特許・商標出願、中間処理、外国関係業務に従事。



《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

■受講料: 1名(税込・資料代含)

(申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。)

↓希望会場に「○」をご記入下さい。 **FAX:03-5215-0951**

正会員	32,400円(本体価格 30,000円)
一般	35,640円(本体価格 33,000円)

■参加要領

申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからお申込み頂けます。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
※よくあるご質問(FAQ)は当会ホームページにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])
※お申込後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願いいたします。
※最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。ご了承ください。

■お申し込み・お問い合わせ先

一般社団法人企業研究会 公開セミナー事業グループ
担当/川守田 E-mail: kawamorita@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951
〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 31MTビル 2F

	《東京会場:141452-1010》	2014.8.25	特許戦略策定
	《名古屋会場:141459-1010》	2014.8.25	特許戦略策定
	《大阪会場:141460-1010》	2014.8.25	特許戦略策定
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			

*申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

特許戦略策定にあたっての重要ポイントと それを実現するこれからの知的財産部門の役割

13:30

■開催にあたって■

特許戦略の講義をされている方は多くおります。本セミナーは、元審査官としての立場、及び、実務家として現役で出願・中間処理・審判対応等を行っている弁理士としての視点から、特許の役割とは、どのような特許戦略を立てれば良いのか、どのような知財部を構築すればよいのかを解説いたします。

本セミナーは、特許戦略を策定する知財部の責任者の方を対象としております。ただし、知財部のあり方、知財部員の考え方についても解説いたしますので、将来特許戦略の策定を任される数年程度の知財経験者の方にとっても、有意義な内容です。

■プログラム■

1. 現在の特許情勢について

- (1) 出願動向（登録率・PCT 出願数・不服審判における登録・無効審判成立率）
- (2) 裁判についての最新情報、日米比較（日本のプロパテント化・米国のアンチパテント化）

2. 営業秘密と出願の区別

- (1) 営業秘密か特許出願か ー決定のための評価方法とは何かー
- (2) 営業秘密とする場合の注意

3. 知財部の役割とは？

- (1) 相対的知的財産力とは何か
- (2) 変化の時代における知財部の役割とは？
- (3) 特許出願でチェックすべきところとは？
- (4) 特許戦略策定の基礎知識（マクロの視点とミクロの視点）

4. 出願の強化が必要な時期・状況とは

5. 攻めの特許・守りの特許

- (1) オープン・クローズ戦略
- (2) 攻めの特許の作り方
- (3) 容易の容易

6. 欲しい特許の決定方法と取得のための具体的手段

- (1) 攻めの特許を実用新案出願
- (2) 攻めの特許の特許のみ
- (3) 特許・実用新案同時出願

7. 審判・訴訟について

- (1) 訴訟について
- (2) 警告する際のポイント・警告された際のポイント
- (3) 無効審判
- (4) 特許権の行使

8. その他

- (1) 海外戦略と税関の役割

≡ ご案内 ≡

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。
※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

※セミナー中、映像及び音声のトラブルがあった場合は、下記の通り対応をさせていただきますので、ご了承の上、お申込をいただけるようお願い申し上げます。

■映像など切断した場合、再接続してから講義を再開致します。

■接続が回復できない場合、もしくは音声が途切れるなど 配信品質が著しく低下した場合、受講料を返金させていただきます。

16:30